取扱説明書

バイス作業台 UTV・UTVC型

この度は、ユニオンスチールバイス作業台UTV型、UTVC型をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品は、高さの調節が出来る為、立作業用としてはもちろん、楽な姿勢での作業が可能です。また、固定式・移動式が選べる為、工場・学校・作業所など幅広い作業に活用いただける作業台として末永くご使用いただけます。

UTV型　均等静止荷重　500kg
UTVC型　均等静止荷重　250kg

※均等静止荷重とは、天板の表面に均一に荷重をかけた場合に耐えられる重さの合計量をいいます
※表示荷重内であっても、一部に集中荷重をかけないで下さい。

安全上のご注意

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。

⚠警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

■表示荷重以上の荷重をかけない

作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

■不安定な場所に設置しない

作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

■側面や正面からの大きな力をかけない

作業台が破損・変形・転倒し、怪我をする恐れがあります。

■キャスター付での使用時は、“キャスターの耐荷重”“作業台の耐荷重×$\frac{1}{2}$”のどちらか小さい方の荷重以下で使用する

■キャスター付での移動時は、天板の上に物を置いたり、作業はしない。また、運搬に使用しない

作業台が転倒したり、積載物が落下して、怪我をする恐れがあります。

⚠注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■屋外や水のかかる場所に設置しない。また、ぬれたものを置かない

作業台にサビが発生しやすくなり、強度等、品質が著しく低下する恐れがあります。

■天板面は必ず水平になるよう、アジャスターを調節して使用する

傾いていると作業台が転倒したり、積載物が落下したりして、怪我をする恐れがあります。

■表示荷重内であっても、一部に集中荷重をかけない

■組立は、この組立・取扱説明書に記載の組立て手順に従う

手順を誤ると組立中に部品が外れたり倒れたりして怪我をする恐れがあります。

■高さ調整を行う際は、必ず軍手等保護具を使用し、作業台を裏返して行う

すき間に指を挟んだり、作業台が傾いたりして怪我をする恐れがあります。

■作業台の切断、改造をしない

作業台が不安定になり、危険です。
また、切断のバリ等で怪我をする恐れがあります。

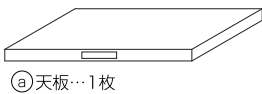
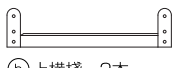
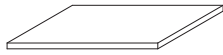
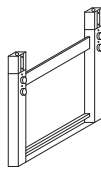
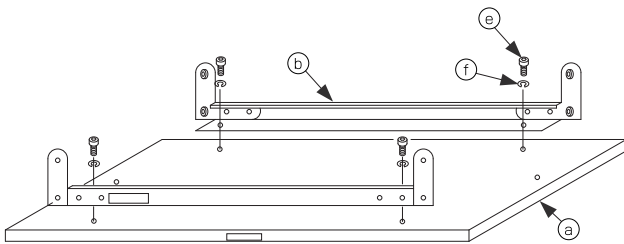
■作業台の上横桟・下棚の端面を素手で触らない

鋭利な部分に触れて、怪我をする恐れがあります。

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡しください。
※この取扱い説明書は、紛失しないよう、大切に保管してください。

UTV・UTVC型　バイス作業台 組立説明図

組み立てる前に梱包内容がすべて揃っているか、ご確認下さい。※万一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。

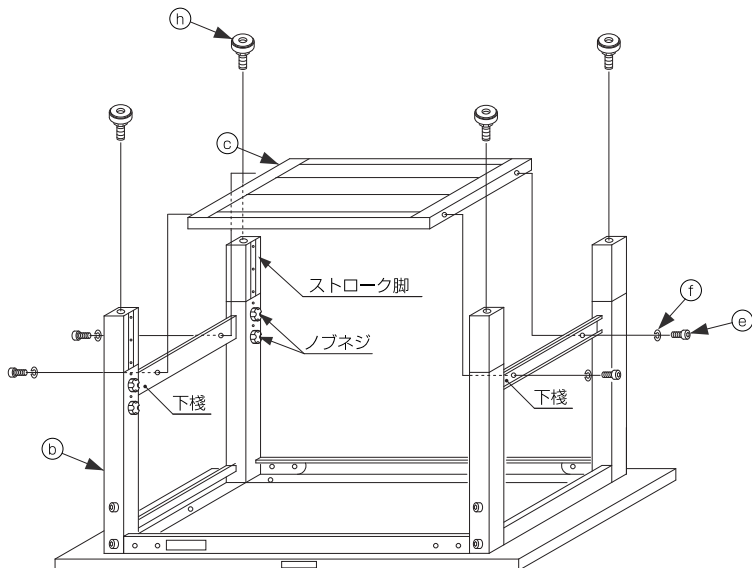
※組み立て時は、軍手や保護メガネなどの保護具を装着して組立てて下さい。

組立順序

UTV-960YG

Ⅰ ①. 1の箱から天板ⓐを取出し、裏面(埋込ナット有)を上に向けて下さい。

②. 2の箱から上横桟 ⓑ を取出し、天板 ⓐ のナット位置に合わせてキャップボルトⓔとSWⓕで仮止めして下さい。

UTV-960YG

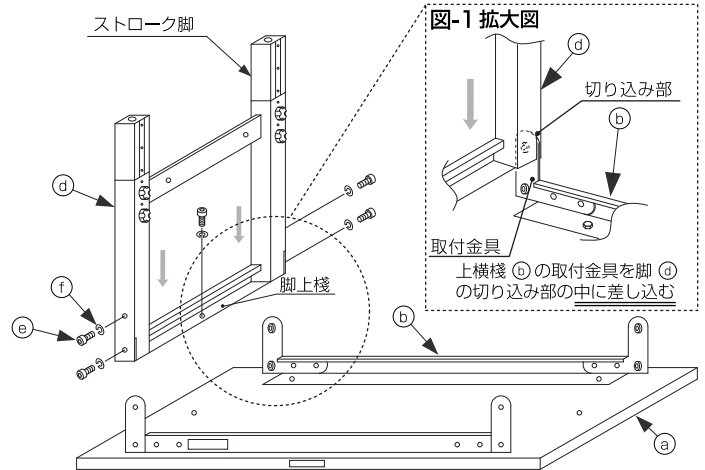
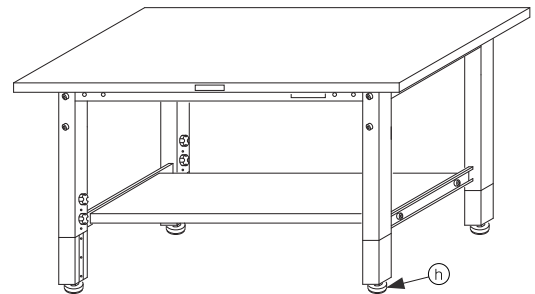
Ⅱ ①. 2の箱から脚 ⓓ を取出し、図-1のように上横桟 ⓑ の取付金具を脚 ⓓ の中に差込み、ボルト穴を合わせ、キャップボルト ⓔ とSW ⓕ で仮止めして下さい。(左右各4ヶ所)

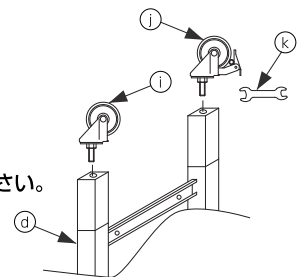
②. 脚 ⓓ の上桟のボルト穴を天板 ⓐ のナット位置に合わせ、キャップボルト ⓔ とSW ⓕ で仮止めして下さい。(左右各1ヶ所)

UTV-960YG

Ⅲ ①. 2の箱から下棚 ⓒ を取出し、脚 ⓓ の下桟のボルト穴に合わせ、キャップボルトⓔとSWⓕで仮止めして下さい。(左右各2ヶ所)

②. 脚ⓓにアジャスターⓗをネジの根元まで軽く締めて下さい。
※UTVCの場合、Ⅳの[UTVC]の注意事項をご覧下さい。

③. 脚ⓓの内側にあるノブネジを外し、ストローク脚を調節して、任意の高さのボルト穴に合わせ、再びノブボルトで締め付けて下さい。(左右各4ヶ所)

④. Ⅰ.Ⅱ.Ⅲ.で仮止めしたキャップボルトⓔを六角レンチ ⓖ でしっかりと締め付けて下さい。

Ⅳ [UTV]
作業台を起こし、任意の場所に設置し、アジャスター ⓗ で水平調節を行い、脚4本が床面に接地しているのを確認してからご使用下さい。

[UTVC]
注）組立手順Ⅲの②ところで取付けて下さい。
脚ⓓにキャスター ⓘ ⓙ を取付け、スパナ ⓚ でネジの根元までしっかりと締め付けて下さい。(4ヶ所) 作業台を起こし、ご使用下さい。

UTV・UTVC1306

仕様

UTV型 耐荷重（均等静止荷重）**500kg**　**UTVC型** 耐荷重（均等静止荷重）**250kg**

UTV型

間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm	33mmダップ化粧天板
900×600×600～810	UTV-　960YG
1200×600×600～810	UTV-1260YG

UTVC型

間口(W)×奥行(D)×高さ(H)mm	33mmダップ化粧天板
900×600×691～901	UTVC-　960YG
1200×600×691～901	UTVC-1260YG

キャスター

100φゴム車	耐荷重250kg

製造元　ユニオンスチール株式会社
〒584-0022 富田林市中野町東2-5-36
電話 (0721)25－4603番(代)
http://www.unionsteel.co.jp

この取扱説明書は地球環境保護のため再生紙を使用しています。

日本製